

興道会だより

米沢仏教興道会 〒992-0042 米沢市塩井町塩野1476-1 興道北部保育園内 TEL0238-40-0044 FAX0238-37-8399 発行責任者／熊野龍雄



興道会本部研修室ご本尊



米沢仏教興道会 会長 熊野龍雄

会長挨拶

令和三年、本年は米沢仏教興道会が創立されて百三十五年であります。仏紀、二五八七年であります。昨年三月に興道西部保育園が移転し、興道こども園どんぐりが開園いたしました。園地の環境整備に「どんぐりの樹木三本」を植樹いたしました。寄進者は、当会一三〇周年記念事業として平成二八年七月十七日に記念講演をお願いいたしました。

臨済宗、円覚寺派管長、横田南嶺老師であります事をご報告申し上げます。興道こども園どんぐりの開園に際し、関係する皆様の協力に感謝申し上げます。本会役職員の新年顔合わせの法話は、昨年より発生致しました、新型コロナウイルス感染症防止のために、中止といたしました。楽しみにしておられました皆様申し訳ありませんでした。

本会、本年の言葉は

心のやすらぎ

であります。

心のやすらぎ、は他より与えられるものではなく、貴方の心にあります。今年一年、精進致しましょう。合掌

令和3年度 事業計画(案)

- 4月上旬 **正会員会総会**
- 4月中旬 **報恩供養会**
- 6月 **第97回 花まつり(中止予定)**
- 6月 **正会員会**
- 10月 **戦没者慰霊祭**
- 12月中旬 **歳末助け合い募金(ののさま募金)**

令和4年

- 1月下旬 **正会員会・新年会**
- 3月1日 **機関紙「興道会だより」第20号発刊**

※その他、花まつり関係事業、幹事会、編集委員会等を開催。
※新型コロナウイルスの感染状況により変更する可能性があります。

令和2年度 事業報告

正会員会総会 …………… 於：本部研修室

■とき／令和2年4月6日(月)

機関紙「興道会だより」第19号発刊

■とき／令和3年3月1日(月)

※新型コロナウイルス感染予防に伴い、年度内の行事を縮小。



米沢仏教興道会 松原寺 越中谷 恒道

忙中感

相撲の土俵は晴れ舞台

相撲の醍醐味は何といっても「小よく大を制す」ということである。力士達の好勝負の舞台になるのが土俵である。そこで、土俵作りの基本について述べることにする。

土俵は、荒木田土を盛って高さ六十センチの台形を作る。そして、一辺六、七メートルの正方形の真ん中に直径四・五メートルの円が描かれている。ここで力士が取り組みを行う。因みにこの円を作っている俵は全部で十六俵と決まっています、俵の中には土や砂を混ぜた物が入っている。直径四・五メートルというのは俵の内側で計測したサイズになる。土俵上の円の部分で、東西南北の真ん中に徳俵といって、俵が一本分外側にずれている。曾て相撲は屋外で行われていたこともあり、雨が降ると土俵に雨水が溜まってしまおうので、その隙間から履き出す必要があったからである。一方の説は、他の俵よりも外側にずらしてある分、力士にとって徳だからと言うところからも来ている。土俵中央には幅六センチ、長さ九十センチの仕切り線が七十センチ間隔で二本、白エナメルペイントで描かれている。土俵の外側には「蛇の目」といって幅十五センチの砂が敷いてある。

以上が土俵作りについて大事なポイントである。これに基づいて、丁寧な土俵作りを目指せば「小よく大を制す」の熱戦の晴れ舞台になり得るに違いない。



米沢仏教興道会のあゆみ

米沢仏教興道会が発足したのは、明治20年4月に市内各宗派寺院の住職が相互の研鑽と社会教化を目指して「米沢各宗同盟」が結成されたのが始まりです。

明治23年9月10日には「米沢仏教興道会」と改称し、仏教精神に則り、世人の教化を図ることに努めてまいりました。更に社会事業、社会福祉の充実に積極的に取り組み、様々な時代の要請に応え現在まで受け継がれてきております。また、そこで培われた優れた業績は、全国でも希有の社会福祉事業団体として高く評価されています。

本会は昭和27年5月17日に社会福祉法人として認可を受けて以来、現在では下記の7ヶ所の事業所を経営するまでに至りました。

- 興道北部保育園 ●興道東部保育園 ●興道南部保育園
- 興道こども園どんぐり ●プチハウス
- 養護老人ホーム星の村 ●特別養護老人ホーム花の里



「隣保館」大正・昭和初期時代
現在の養護老人ホーム星の村の前身



隣保館の後身
平成初期の養護老人ホーム星の村
(右下建物は特別養護老人ホーム花の里)

社会福祉協議会へ

寄付のご報告

毎年、社会福祉法人米沢仏教興道会所属の保育所・老人ホームの利用者様や職員の皆様、米沢仏教興道会々員御寺院様より浄財をお預かりする「のさま募金」と米沢仏教興道青年会の募金活動「歳末助け合い募金」を社会福祉協議会へ寄付させていただいておりましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため募金活動を中止いたしました。

本年度は、米沢仏教興道会及び米沢仏教興道青年会の予算の中から社会福祉協議会へ令和二年十二月十七日に寄付させていただきました事をご報告いたします。
なお、寄付金は、米沢市内の福祉施設や団体、支援を必要とする世帯へ届けられます。



仏教興道会募金

金額 一〇〇、〇〇〇円



仏教興道青年会募金

金額 三〇、〇〇〇円



今年度はコロナで中止となった、花まつりや法要の例年の様子

